

4 事務事業の再編・整理、廃止・統合

4 - 1 事務事業の再編・整理等の目標

全ての事務事業を対象に、「新規、整理・再編、廃止・統合」の区分で見直しを行うものとします。

新規：新規に事業を実施するもの。

整理・再編：事業の内容について、コストの縮減、運用方法の効率化等が図れるもの。また、業務の内容が事業名と合致しないもので、事業名の変更や他の事業との統合等、事業の再編成の必要があるもの。

廃止・統合：事業を廃止すること。また、他の事業と事務内容が類似しており、統合することができるもの。

事務事業の再編・整理等の目標については、可能な限り目標の数値化や具体的な指標を用いて効果を記述します。

4 - 2 事務事業の再編・整理等の取組事項

No.	取組事項 区分	所管部署	事務事業の再編・整理等の目標	効果	実施年度 (取組開始年度)
1	人事給与情報 公開 新規	秘書広報課	人事給与情報について、条例を制定して公開します。	情報公開による説明責任の確保	17
2	研修受講意識 の改善 新規	秘書広報課	職員の研修受講について意欲と姿勢を高めるほか、進んで研修に参加できる職場づくりを進めます。	職員の資質向上	18
3	政策課題調査 研究業務 新規	企画政策課	ファシリティーマネジメント、PFIの実施、指定管理者制度の導入など時勢に応じた政策課題について、先進事例の調査、研究などを行い、職員による組織において検討し、事業の実施を図ります。	民間活力の導入、業務の効率化	18
4	建築関係調査 設計監理委託 費の見直し 整理・再編	企画政策課	建築関係の調査設計監理委託費について、従来一律に定めていた料率を見直し、適正な料率による委託業務の推進を図ります。	建築関係委託費の適正化	18
5	業務改善運動 の実施 新規	企画政策課	職員提案制度やコスト縮減計画の推進など、事務の合理化及び能率向上など業務改善を図ります。	事務事業の合理化、能率向上	18
6	広域行政の推 進 整理・再編	企画政策課	住民の利便性向上を図るため、保健福祉業務、消防業務など広域的な業務の推進を検討します。	市民サービスの向上、業務の効率化	17

No.	取組事項 区分	所管部署	事務事業の再編整理等の目標	効果	実施年度 (取組開始 年度)
7	補助金、交付 金の見直し 整理・再編	財政課	補助金全体の見直しを行います。新規に補助金を創設する場合は、時限措置を講じます。	経費の節減	18
8	予算編成業務 新規	財政課	予算編成に枠配予算の導入・中長期財政計画の策定、財政運営ガイドラインの設定により予算編成事務の効率化を図ります。	業務の効率化	19
9	入札業務の整理・合理化 整理・再編	財政課 契約検査課	賃借・委託契約の一部について、長期継続契約制度を導入し業務の効率化を図ります。	業務の効率化	18
10	インターネット接続環境の充実 新規	情報推進課	電子自治体対応機器等の整備（庁舎内LAN整備工事、インターネット接続パソコンの増設）を図ります。	電子自治体の推進	18
11	IP電話の導入 新規	総務課	通信経費の節減を図るため、光ファイバーやケーブル架線の利用によるIP電話の導入を検討します。	経費の節減	18
12	自動体外式除細動器（AED）設置業務 新規	総務課 文化国際課 スポーツ課	市民が多く集まる公共施設等に、自動体外式除細動器（AED）を設置し、緊急時の安全確保に努めます。	市民サービスの向上	17
13	戸籍事務の電算化事務 新規、廃止	市民課	戸籍事務の電算化完了（18年度）に伴い、タイプ浄書委託を廃止し、経費縮減を図ります。	効果額：約 4,000 千円	18
14	投票受付業務 新規	総務課	期日前投票における名簿対照、受付事務の効率化を図るため、バーコードシステムの導入を検討します。	市民サービスの向上、 業務の効率化	18
15	審査会等の整理統合 廃止・統合	総務課	大府市情報公開審査会、大府市個人情報保護審議会の2つの委員会について、大府市情報公開・個人情報保護審議会に統合しました。	業務の効率化	17
16	審査委員会の整理統合 廃止・統合	契約検査課	大府市指名業者選定審査委員会、大府市指名競争入札参加資格審査委員会の2つの委員会について、大府市指名資格審査委員会に統合しました。	業務の効率化	17
17	各種委託業務の整理 整理・再編	契約検査課 各施設管理課	消防設備保守点検、非常通報装置保守点検等、複数課にまたがる同種委託契約について集中委託とし、事務の効率化を図ります。	業務の効率化	21

No.	取組事項 区分	所管部署	事務事業の再編整理等の目標	効果	実施年度 (取組開始 年度)
18	自転車駐車場 管理業務 整理・再編	生活安全課	駅前駐車場の管理に関し、盗難を含む管理上の苦情が多いため、施設管理のあり方を検討します。	市民サービスの向上、 経費の節減	18
19	外郭団体の整理統合 整理・再編	生活安全課	大府市交通安全推進協議会、大府市防犯協会を統合し、業務の効率化を図ります。	業務の効率化	19
20	審議会の整理統合 整理・再編	環境課	大府市環境対策審議会、廃棄物減量等推進審議会の統合を検討し、業務の効率化を図ります。	業務の効率化	18
21	ISO14001 認証更新 廃止	環境課	平成15年度に認証取得したISO14001の認証更新を見送り、内部組織による環境マネジメントシステム業務を推進していきます。	効果額：約 1,780 千円	18
22	講演会の見直し 整理・再編	文化国際課	講演会の開催方法を見直し、経費の削減を図りました。	効果額：約 850千円	17
23	敬老金の見直し 整理・再編	福祉課	敬老金の支給を見直し、経費の削減を図りました。	効果額：約 4,252 千円	17
24	福祉サービスの受益者負担制度の見直し 新規	福祉課	介護保険制度の改正に伴う在宅福祉サービスなど、福祉サービスの受益者負担のあり方について、検討します。	経費の節減	18
25	放課後クラブ 検討業務 整理・再編	児童課	放課後児童が健やかに育つため、居場所などのあり方についての取組方針を検討しました。	市民サービスの向上	17
26	学校規模適正化業務 整理・再編	学校教育課	地域の特性により児童数に格差があるため、教育の機会均等の観点から、よりよい教育環境の整備を図るよう学校規模の適正化を検討しました。	市民サービスの向上	17
27	企業のスポーツ施設活用 新規	スポーツ課	企業が保有するグラウンドなどを借り受け、市民に開放して利用者の利便性向上が図れるよう調整します。	市民サービスの向上	18